

KITAURA

Culture + Innovation

大いなる夢咲かせます。

「変化の未来」に挑戦します。

「大地の息吹」に価値を創造します。

「明日の世代」にふれあいを手わたします。

平成15年 6月27日(金) 発行No.434

広報きたうら

茨城県行方郡北浦町



ゴール係は、マジっらいぜ!

〈陸上競技記録会〉

合併協議会だより② (市町村合併アンケート集計結果) p2

予 算
農 業
健 康
トピックス
ス ポ ー ツ

町史編さんだより②

はつらつ保健だより・新着図書
みんなの広場

平成14年度下半期予算執行状況 p6

今年度より、無人ヘリ病害虫防除が町内全域に p8

高齢者ふれあい事業 p9

お2人の胸には勲章が！/鹿行文化賞表彰/食＝健康です！/

お母さん、どこ行ったの？/町民スポーツ大会 p11

木工台遺跡の弥生集落 p13

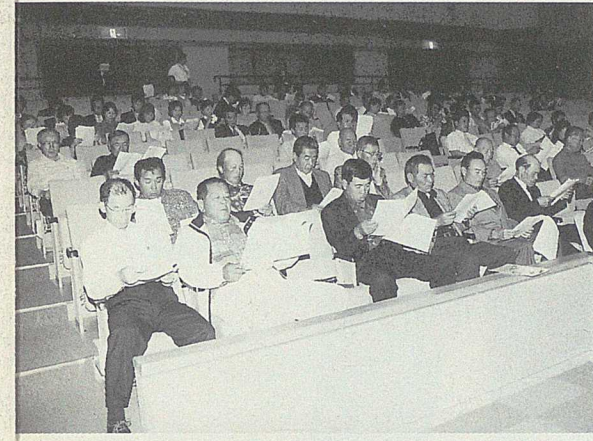
食事と運動で生活習慣病を予防しよう！ p14

北浦写真同好会員二科展入賞/きたうら文芸/ママと2shot/新鮮人 p15

合併協議会だより

第2回合併協議会を開催

四月一日に設置された麻生町・北浦町合併協議会の第二回協議会が、五月二十一日北浦町役場大会議室で開催されました。今回は、専門部会規程と分科会規程が報告された後、合併の方式や合併の期日など五件の協議事項について協議しました。



↑5月28日に行われた合併講演会の様子

報告された内容

①麻生町・北浦町合併協議会 専門部会規程について

前回報告された幹事会規程に基づき幹事会で協議又は調整する事項について専門的に協議するための専門部会の規程です。両町の課長等が委員となり、総務部会・住民部会・福祉部会・産業経済部会・水道部会・建設部会・教育部会の七部会に分けて構成されています。

②麻生町・北浦町合併協議会 分科会規程について

専門部会で協議又は調整する事項について具体的資料の作成をする分科会の規程です。両町の係長等が委員となり、三十の分科会で構成されています。

協議された内容

①合併協定項目について

合併に係わる協定項目を定めるものです。基本的な調整項目や、合併特例法の取扱いを調整する項目、各種事務事業の取扱いなどの合併協定項目を定めました。

②行政制度等の調整方針について

合併した際に、住民が行政制度等の違いにより混乱したり不利益を受けないようにすり合わせが必要な各種行政制度についての調整方針です。基本原則五項目と基本的な考え方六項目を定めました。

③合併の方式について

合併の方式の選択肢としては、両町が合併し新たな町を作る新設合併と、どちらかの町に編入される編入合併がありますが、全会一致で新設合併と決定されました。

④合併の期日について

合併特例法の特例措置が受けられ、かつ、充分な準備期間、移行期間が取れるよう考慮して平成十七年三月とし、具体的には今後協議することになりました。

⑤新町の名称について

新設合併ということで新たに名称を決めることになり、今回は決める方について協議がなされました。町民から公募をし、協議会に小委員会を設置して絞り込み、協議会がその中から決定するという方法に決まりました。

専門部会及び分科会始まる

専門部会及び分科会が設置され、両町の事務事業を統一するための協議、調整が始まりました。今後、約三百項目に及び両町の事務事業を調整、整理をしていきます。

小委員会委員 (敬称略)

麻生町	茂 木 敏
"	羽 生 勇
"	永 作 那珂子
"	大 川 久 子
北浦町	滑 川 一 男
"	山 崎 和 久
"	真 家 恵久子
"	吉 田 和 江

小委員会の設置

協議会規約第十一条により、小委員会が設置されました。小委員会の設置については協議会委員の中から両町とも学識経験者四名ずつが選任されました。この小委員会では、今後新町名称の募集要項や、選定基準を作成し、名称の候補の選定をしていきます。

行政制度等の調整方針

麻生町と北浦町が合併する際に、住民が行政制度の違いにより、混乱したり、不利益を受けないようにするための各種行政制度の調整基本原則です。

(1) 一体性確保の原則	新町に移行する際、住民生活に支障がないよう、速やかな一体性の確保に努める。
(2) 住民福祉向上の原則	行政サービス及び住民福祉の向上に努める。
(3) 負担公平の原則	負担公平の原則に立ち、行政格差が生じないように努める。
(4) 健全な財政運営の原則	新町において健全な財政運営ができるように努める。
(5) 行政改革推進の原則	行政改革の観点から、最小限の費用で最大の効果が発揮できるよう事務事業の見直しに努める。

専門部会及び分科会

専門部会	分科会	主 要 業 務	専門部会	分科会	主 要 業 務
総 務	企 画	慣行の取扱い、基本構想の取扱い、統計調査事業の取扱い	福 祉	高齢福祉	高齢福祉事業の取扱い
	広 報	広報広聴関係事業の取扱い		社会福祉	社会福祉事業の取扱い
	財 政	財政業務の取扱い		介護保険	介護保険事業の取扱い
	管 財	管財業務の取扱い		児童福祉	児童福祉事業の取扱い
	総務人事	事務組織及び機構の取扱い、行政連絡機構の取扱い		同和対策	同和对策事業の取扱い
	防災交通	消防団組織の取扱い	産業経済	農 林	農林水産関係事業の取扱い
	電 算	電算システムの取扱い		商工観光	商工・観光関係事業の取扱い
	議 会	議会事務局業務の取扱い		農業委員会	農業委員会事務局の取扱い
住 民	税	地方税の取扱い、納税制度の取扱い	水 道	水 道	上水道事業の取扱い
	窓 口	窓口手数料の取扱い	建 設	建 設	建設関係業務の取扱い
	国 保	国民健康保険制度の取扱い		都市計画	都市計画区域区分の取扱い
	年 金	年金業務の取扱い		用 地	道路整備に関する用地取得の取扱い
	健 康	健康業務の取扱い	教 育	下 水 道	下水道事業の取扱い
	環 境	環境対策関係事業の取扱い		学 務	学校教育事業の取扱い
				生涯学習	社会教育事業の取扱い、社会体育事業の取扱い
				給 食	給食事業の取扱い

○問合せ 麻生町・北浦町合併協議会事務局 ☎35-2111内線221・277
e-mail e-gappei@sopia.or.jp URL <http://www.sopia.or.jp/e-gappei/> ホームページへアクセス！

あななの性別、年齢、住所をお答えください。

性別	1 男性	2 女性																					
年齢	1 10代	2 20代	3 30代	4 40代	5 50代	6 60代	7 70代以上																
住所	1 吉川	2 繁昌	3 中根	4 山田	7 南高岡	8 北高岡	11 成田	12 三和	13 長野江	14 次木	15 小貴												
回答数	495	32.2	1539									10	20	30	40	50	60	70	80	90	100		
男性	224	27.3	822																				
女性	240	33.5	717																				
無回答	31	6.3																					
回答数	21	25.9	81																				
1 0 代	21	25.9	81																				
2 0 代	56	24.2	231																				
3 0 代	52	26.1	199																				
4 0 代	91	32.4	281																				
5 0 代	93	31.3	297																				
6 0 代	99	37.6	263																				
7 0 代以上	62	33.2	187																				
無回答	21	4.2																					

問2 あなたは、合併について関心がありますか。

問3 合併が議論されている理由は、どのような理由によると思いますか。

問4 あなたは、合併した場合にどのような効果があると思いますか。

問5 あなたは、合併する場合にどのようなことが心配ですか。

問6 あなたは、合併後の発展には何が必要だと思いますか。

問7 現在、新たなまちの将来像（市町村建設計画）を協議していますが、あなたはどの分野の整備を望みますか。

問 8 現在、麻生町と北浦町で法定協議会を設置していますが、基本的には玉造町を含めた3町合併を理想と考えており、玉造町に合併協議会への参加を要請しているところですが、ご意見がありましたら記入してください。

集計結果がまとまりました

5月末に実施しました「市町村合併アンケート」の集計結果がまとまりましたのでお知らせします。なお、アンケートは、18歳以上の方、1、539名を無作為に抽出して行い、495名の方から回答（回答率32・2％）をいただきました。

問2 関心は・・・
70%以上が関心をもっており、関心がないのは9・8%と、関心の高さが伺えます。

問3 議論の理由は・・・

第一に国や町の債務（借入金）が膨大になり、財政再建の必要が迫られているため、第二に行政改革により、国や町のスリム化の必要が迫られているため、第三に少子化・高齢化が進み、福祉等の役割が増えるためと、合併の必要性が基本的な部分で理解が得られているものと受け取れます。

問4
効果は
・
・
・

第一に経費削減等の行政の効率化が図られる、第二に厳しい財政状況のなか、財政基盤が強化されるであり、第三位に効果はないがあがっています。今後、財政計画や合併の将来像を描くなかで検証していきます。

●心配なことは……

合併する場合の心配については、第一に住民の意思が行政に反映しにくくなる、第二に中心部だけが發展して、自分たちの地域がとり残される、第三は役所が遠くなる。であり、十分に配慮をして進めなければなりません。

問6 合併後発展するためには・・・

第一に自然を生かして、訪れる人々が増えるような地域振興の拠点を創る、第二に観光などの産業を育成して、商業、農業、サービス業に結びつく施策を展開する、第三に工業団地等を造成して、企業誘致を図り雇用の機会をつくる。があがっています。

新町建設計画の参考にします。

問7 将来何を整備するかは・・・

第一に保健・医療と福祉の充実、第二に上下水道やごみ処理など生活環境の整備、第三に産業の振興があがっています。北浦町の地域性を伺えるものと思います。問6と同じように新町建設計画の参考にします。

問8 三町合併を理想と考えていますが・・・

北浦町・麻生町に玉造町を含めた三町合併を理想と考えて進めていることについては、多くの方のご希望が得られているように受け取れます。また、合併に対する不安や情報を求めるご意見、合併に反対のご意見等、様々な角度から要望等も含めて寄せられました。この一つひとつは、今後合併の事務を進めるなかで、貴重なご意見として受け止めさせていただきます。

“新しいまちづくり”の提案をしてください
懇談会を開催しますので、多くの皆さんの参加をお待ちしています

今回のアンケートに続いて、今度は皆さんから直接、新しいまちづくりのための提案をしていただき、新町建設計画をよりよいものにし、この地域の将来像を皆さんの手づくりで描いてみたいと思います。

テーマを5つ設けました。誰でも参加できますので、ぜひ出席をいただきまして、あなたのご意見をお聞かせください。

1場 所 北浦町役場 大会議室（2階）
2時 間 午後7時～9時まで
3懇談会のテーマ

第1回	7月7日(月)	基幹産業の農業をどう発展させるのか
第2回	7月8日(火)	観光や商業をどう整備していったらいいのか
第3回	7月14日(月)	生涯学習(教育)・スポーツ・文化活動を充実させるためには
第4回	7月15日(火)	女性の目で見たら新しいまちづくり
第5回	7月22日(火)	保健・福祉・こども・老人等、身の回りの福祉をどう整えていくのか

4 討論の柱

- ① 私の新しいまちづくりの提案。
- ② こんなものはいらない。ここは改善したい。これは残したい。
- ③ 住民としてできること。こんなこともしてみたい。



用語解説

【一般会計】

町の中心となる会計で、行政を運営するための基本的な経費

【特別会計】

特定事業の歳入と歳出を一般会計と区別して、別に処理するための会計

歳入

【地方交付税】

町が標準的な行政運営を行えるように、国が交付するお金

【県支出金】

事業の経費に対して、県から町に交付されるお金

【国庫支出金】

事業の経費に対して、国から町に交付されるお金

【町債】

事業を行うときに、町が借りるお金

【繰入金】

事業を行うために、基金（積み立て）からあてられるお金

歳出

【農林水産業費】

農業委員会の運営と事業、農林水産業の振興、農道の整備などに使われるお金

【民生費】

福祉事業、福祉団体、老人クラブの育成、高齢者・身障者等の支援などに使うお金

【教育費】

教育委員会の運営と活動、各小中学校・幼稚園の管理と整備、給食センターの運営、生涯学習の推進、町史編さん、文化会館・公民館・体育館の管理運営などに使われるお金

【公債費】

町債（町の借入）を返済するために使われるお金

【総務費】

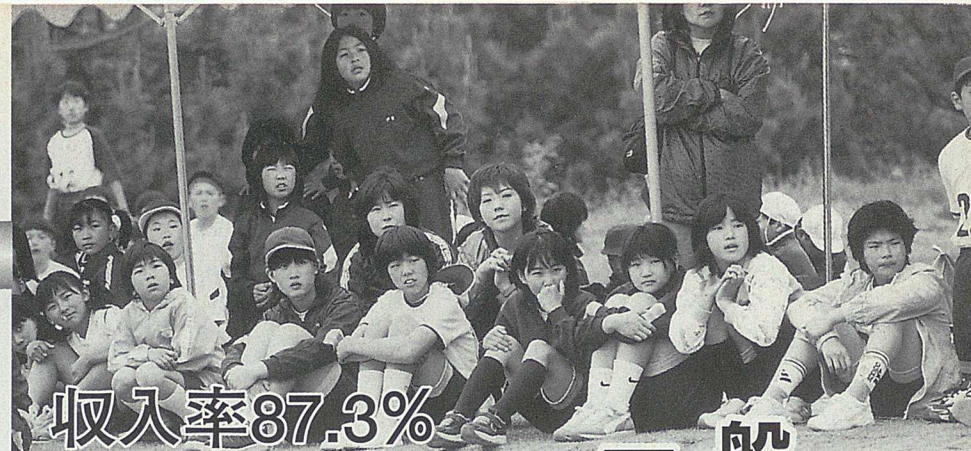
町施設の管理、職員の人件費、複合団地事業、防犯・交通安全対策、戸籍、選挙、統計調査などに使われるお金

【衛生費】

各種予防接種や検診、出産・育児への支援、ゴミ収集や処理などに使われるお金

【土木費】

道路の整備と管理などに使われるお金

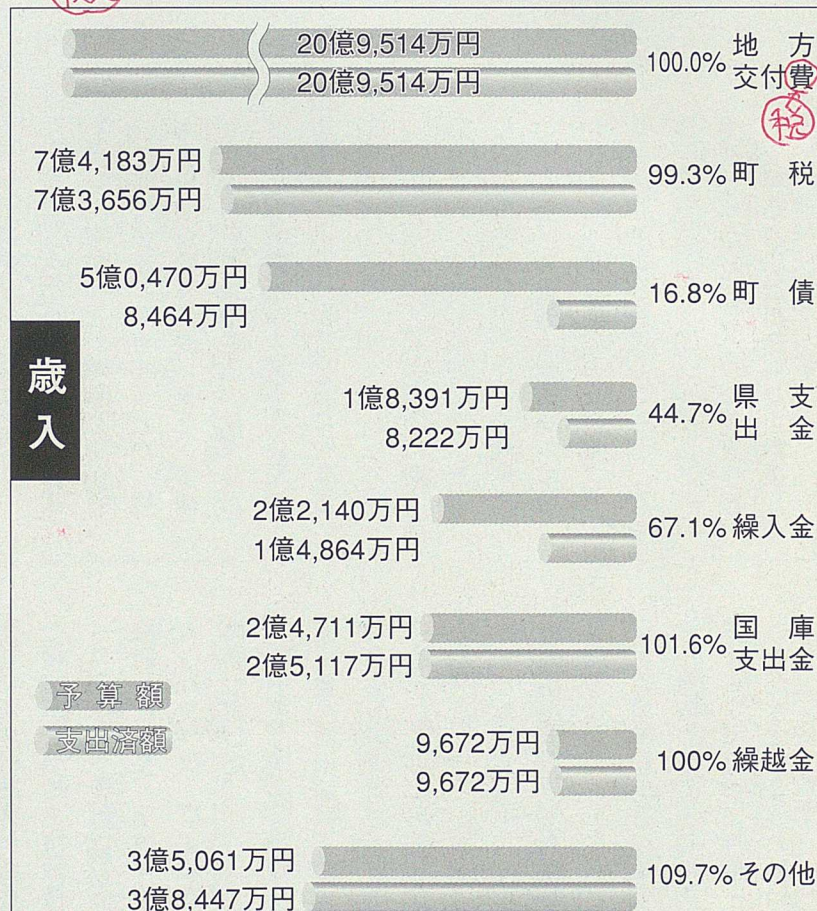


収入率87.3%

予算額 44億4,142万円

支出済額 38億7,956万円

一般

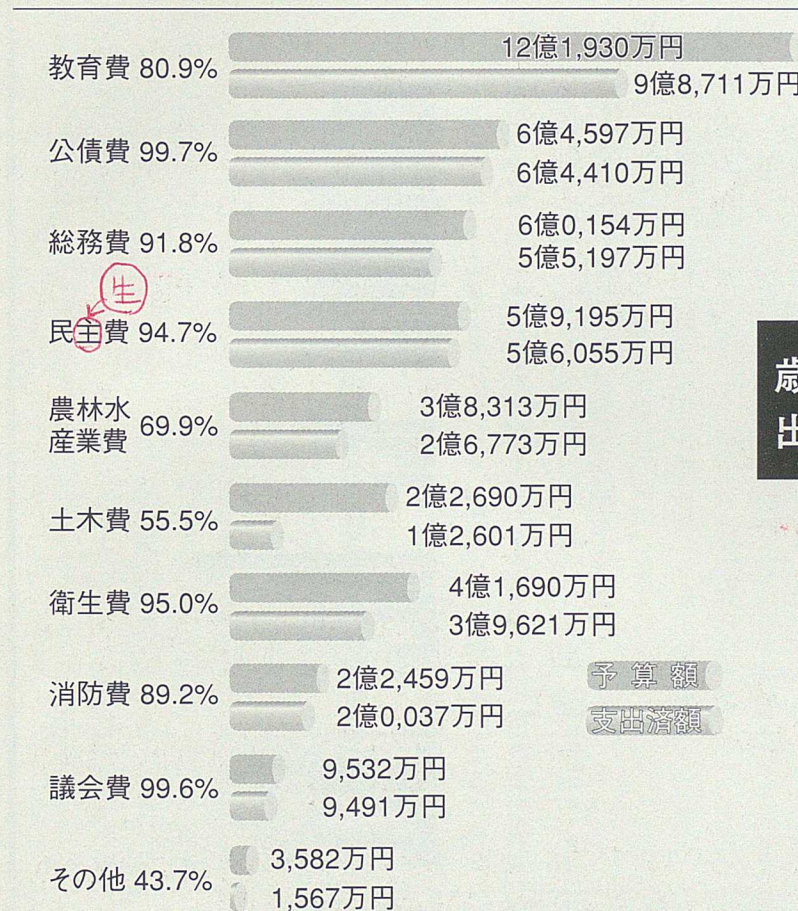


支出率86.6%

予算額 44億4,142万円

支出済額 38億4,463万円

会計



平成14年度下半期

予算執行状況

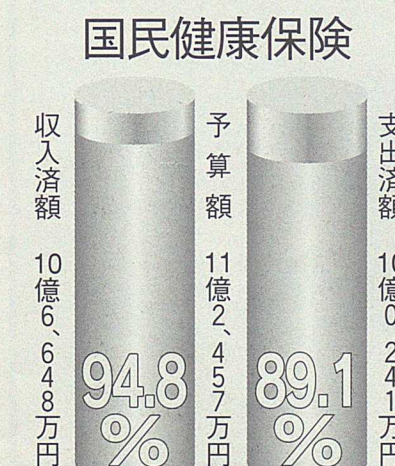
皆さんに町の財政状況を知っていただくために、平成14年度下半期（10月1日～3月31日）の予算執行状況をお知らせします。これは、3月31日現在で予算をどの程度使ったかを表わしたものです。

歳出

予算額

支出済額

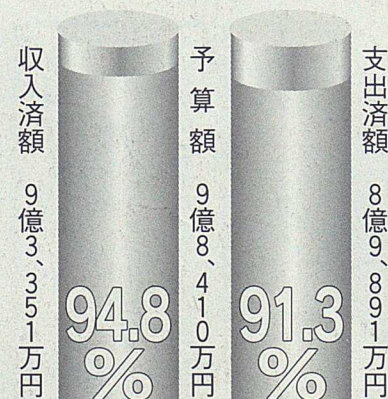
特別会計



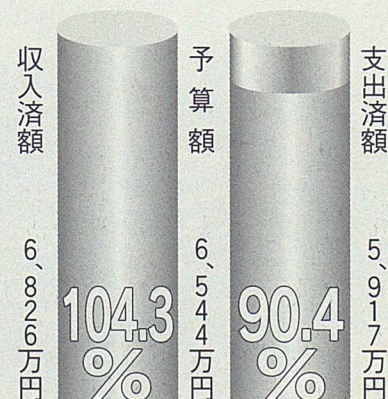
介護保険



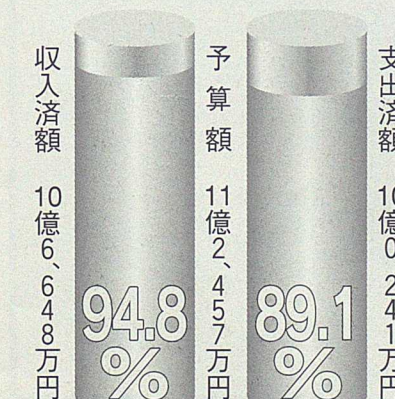
老人保健



北浦荘



国民健康保険



無人ヘリ病害虫防除が

町内全域に。

無人ヘリコプターによる空中散布

町では、大型ヘリコプターによる農業空中散布を、昭和39年から63年まで実施してきましたが、経済や科学技術の発展、また、多様な農産物の生産や輸入の拡大などと共に、消費者ニーズや社会環境の変化により、空中散布に対する意識も変わってきました。

このことから、農業散布は個人防除とし、適期に条件にあった効果的な防除を進め、作物の栽培について、減農薬・無農薬への移行により、付加価値の高い米、野菜づくりの推進を図ることが、農家全体の発展につながると判断し、平成元年から大型ヘリコプターによる農業空中散布を取り止めました。

しかし、空中散布や共同防除を強く希望される声が多くありましたので、大型地上防除機や無人ヘリコプターによる試験散布を行い、検討した結果、平成4年度より無人ヘリコプターによる空中散布を再開しました。

昨年までは、町を3ブロック（津澄・要・武田地区）に分け、3年間で2回実施するサイクルで行っていましたが、町病害虫防除協議会や農家の皆さんからの要望が多数ありましたので、**今年度より町内全域散布を実施すること**となりました。

斑点米の原因となるカメムシ防除を対象に8月上旬に実施いたしますので皆様のご理解・ご協力をいただきますようお願いいたします。



◆問合せ

産業課

☎ 35・2111
内線 239



高齢者ふれあい事業

3月11日（火）、40名の参加で埼玉県長瀬町岩畳周辺や宝登山梅百花園内を散策しました。この事業は、自然や人とのふれあいを通して心身の健康の増進を図ることを目的として行われました。

今回、参加された方より感想を頂きました。



↑ 参加されたみなさん

高柳 京子（繁昌）

なかなかチャンスがなくて、行けなかった長瀬にやっと思つて行くことができて、とてもうれしく思っています。

高柳 こう（繁昌）

何処までも続く、石畳と溪谷を流れる川、「百聞は一見にしかず」とはまさにこの事かと、大自然の美しさは想像以上でした。

千ヶ崎 実（山田）

私は、平成六年三月に心臓病を患つて以来、旅には無縁でしたが、体調も安定しているので今回夫婦で参加しました。自然の雄大さは人の心を変えてくれるとともに、自然は偉大なるホスピタルであることを感じた旅でした。

富田 美知子（小幡）

ほとんどが初めてお会いする方なのに、皆さんと気さくに会話ができ、和気あいあいと一日過ごすことができました。

飯島 秀子（行戸）

車窓から真っ白な富士山を見て、昔、台湾旅行の時に空から富士山を見たときの感動が蘇り、感謝でいっぱいです。

大久保 敏子（内宿）

行き帰りのバスの中の和やかさ、そして長瀬のすばらしい自然美、身も心も洗われたような気分になりました。

そして、腰痛のある私には無理のない散策で、有意義な楽しい一日でした。

清水 紀美子（内宿）

夫の急逝や目の手術、体の不調等でいつしか外出が嫌いになっていた私が思い切つて参加して、本当に行つてよかったです。

原 朝子（小貫）

ろう梅の芳香の中を歩いたり、白梅、紅梅も咲き揃い、秩父連山の眺めもすばらしく楽しい一日を過ごすことができました。

本沢 りん（小貫）

よいお天気に恵まれて、この上なく楽しかったです。途中、雪化粧した富士山が右に見えたり、左に見えたり景色がとてもよかったです。

阿部 つね子（小貫）

何と言っても、健康で歩けることが一番だと思いますので、体に気をつけて一日一日を大切に過ごしたいと思います。

本沢 みよ（小貫）

長瀬の岩畳の自然の造形に驚いたり、肌を刺す冷たい風の中にも、ほのかな梅の香りに、もう春がすぐそこまで来ているのを感じました。

東野 サカエ（長野江）

宝登山の梅は五分咲き位でしたが、私の好きなろう梅が満開で咲き誇っており、テレビで見ていたのをじかに見ることができ、嬉しかったです。

お母さん どこ行ったの？



翌朝の様子を写真におさめました。親鳥の気配はなく、周囲の木々には巣となる「うろ」が多くあるそうで、この幼鳥はそこから落ちてしまったものと思われます。

屋なお暗い、大きな木々がそびえる下、小さなお社の屋根に彼(?)は羽を休めていました。——中根の齊藤博隆さんのお庭で、フクロウの幼鳥が発見されました。

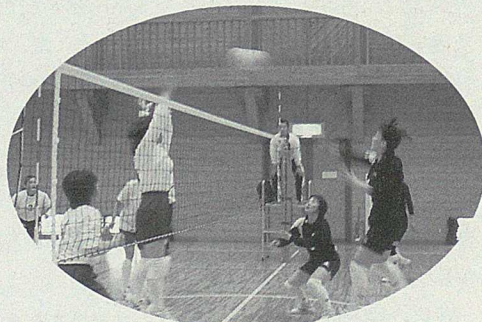
五月十九日(月) 夕方のこと。齋藤さん方のひささん(74)が、裏庭の梅の木の下で見つけたのは、灰色の毛に包まれた生き物。ひささん、思わず「お前は何ていうんだ?」と問いかけてしまったそう。一見、仔猫かと思われたその生き物はフクロウの幼鳥。こはん・水を与えたところ、うまく食べることができなかったで、生肉を口元まで運んでやると、閉じていた目を開き食べ始めました!

enjoy sport・enjoy sport・enjoy sport

町民スポーツ大会

毎年恒例、町民スポーツ大会(ソフトボールとレディースバレーボール)が、六月八日(日)行われました。当日の天候は、厳しい暑さもなく、なかなかのスポーツ日和。町グラウンドでのソフトボール参加者らは、爽やかな汗をかき、プレーを楽しみました。

また、レディースバレーボールについては、夕方五時まで熱戦が続き、全9チームが郡大会出場をかけて戦いました。



第35回町内レディースバレーボール大会

- ◆ 期 日 6月8日(日)
- ◆ 場 所 町体育館
- ◆ 結 果
- 第1位 三和ミックス
- 第2位 北浦中PTA
- 第3位 ひかり
- ” 吉川クラブ



↑ 優勝した三和ミックスのみなさん

第37回町内ソフトボール大会

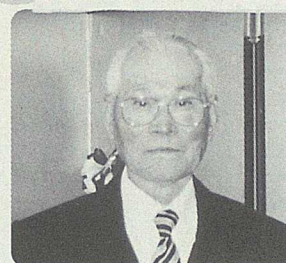
- ◆ 期 日 6月8日(日)
- ◆ 場 所 町第1・第2グラウンド
- ◆ 結 果
- 第1位 北浦町職員組合
- 第2位 ギザギザ
- 第3位 山口工務店
- ” 栗とゆかいな仲間たち



↑ 優勝した北浦町職員組合のみなさん

お母さん、どこ行ったの？

お2人の胸には勲章が!

藍綬褒章受章
稲田 穰禾さん(小貫)黄綬褒章受章
方波見 和夫さん(繁昌)

平成十五年の春の褒章受章者が決定し、県内受章者十六名の中、当町から、お二人が受章者として選ばれました。

「黄綬褒章」を受章されたのは、きたうら広域漁業協同組合代表理事組合長の方波見和夫さん。「個人としてではなく漁協代表としてもらった」と話す方波見さん。水生植物の再生活動や、漁協の合併、北浦の水産資源保護に努めたことが受章につながりました。

「藍綬褒章」を受章されたのは、稲田穰禾さん。昭和二十四年八月より町の統計調査員となり、通算十一回、国勢調査員として、統計の発展・向上にご尽力されたことが受章につながりました。

鹿行文化賞表彰



東野 量平さん(長野江)



木川 治雄さん(山田)

平成15年度 鹿行文化財保護連絡協議会の会則で定める「鹿行文化賞」の今年度受賞者が決定しました。

今回の受賞者は、北浦町において、文化財の保護活動に貢献され、昨年四月三十日付けで文化財審議委員を退職された木川治雄さんと東野量平さんのお二人。

お二人は、平成四年五月より十年にわたり、文化財保護活動に貢献し、民俗文化に関する資料民具等の収集や調査活動にご尽力され、その後の刊行物編集や展示企画・運営等の普及活動に貢献された功績に対して、今回の受賞となりました。

食生活=健康です!

平成15年度 北浦町食・改・進連絡協議会総会



大原登美子さん(長野江)

「食改進に入ってから私の健康」

最後「子供の頃の、母の味を思い出して、子供たちへ伝えていくべきだ」と、この言葉で男庭さんの発表は終わり、多くの方がレシピについて質問していました。

乗せ、後は熟成を待つだけ。ポイント、大豆はあせらずゆつくりと良く煮ることだそうです。

男庭さんは、自ら大豆(小粒種)を栽培し、手作りみそを二十年以上作っています。減塩を考え、生大豆一升に対し、塩800gと麹同量を用意します。茹でた大豆を半分程度つぶしておき、塩と麹とを混ぜておいたものを加え、容器に詰めます。



男庭 寿子さん(小貫)

北浦町食生活改善推進員連絡協議会(通称「食改進」。久米幸子会長)は、六月二日(月)、町保健福祉センターにおいて、今年度総会を開催しました。

議事は順調に進行し、後半になって推進員の体験発表が行われましたのでここで紹介します。

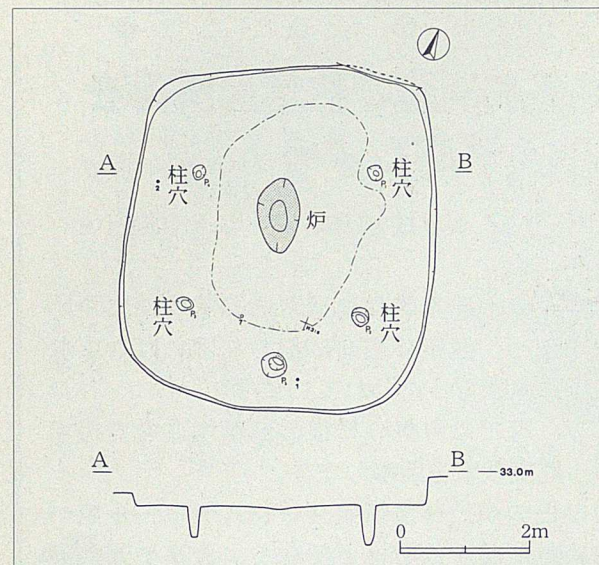


大原さんは、早くにご主人の両親を亡くされました。そのため、ご主人との二人暮らしが長く、食生活にも特段気をつけることなく、食べたものを食べていたとのこと。しかし、食改進に入会してからは、「食」に対し、気を使うようになりました。

生協を利用し、安全な乳製品を摂るようになり、また、血圧を下げ、血管を強くするため、青魚(イワシ・カツオ等)料理を多くする等、食事に気をつけているそうです。そのため、ご自身も、肩こりや女性特有の更年期障害等もなく、元気いっぱいの子でした。

また、ご主人との外食で、「味が濃いね」と二人で気がつくようになったそうです。

「(生きていくには)ピンピン! (死ぬときは) コロリといくように!」との、最後のコメントが、会場内に明るい笑いをもたらしました。



▲木工台遺跡第246号住居跡 弥生時代住居跡(後期)

木工台遺跡は北浦町の北東部、行方台地東部の標高三一〜三五メートルの台地縁部から南に延びる舌状台地上に位置し、北浦複合団地造成事業に先行する埋蔵文化財の調査が行われた。

調査は平成八年(一九九六)十月から平成十年(一九九八)三月まで実施され、四二〇〇平方メートルから、縄文時代前期から奈良・平安時代にかけての竪穴住居跡二〇〇軒余、奈良・平安時代の鍛冶工房跡三軒、掘立柱建物跡九棟などの夥しい遺構とそれらの遺構に伴って多くの遺物が確認された。

弥生時代の遺構は、調査区の南側から集中して五軒の竪穴住居跡が発見された。住居跡は何れも後世の遺構によって掘り込まれており、完全に残されているものは無かった。これらの住居跡は大きく二

時期に分けることができ、古いものは弥生時代中期後半、新しい時期は後期後半のものである。

第二三七B号住居跡は長軸七・二メートル、短軸五・五四メートルのかなり大型の住居跡で床面中央に楕円形の炉を築いていた。住居内からは多くの弥生土器が出土したがそのなかには、口辺部に二本の櫛歯によって連続する弧文を描いた壺形土器も見られた。

この弧文を文様とする土器は福島県に分布を持つ土器群であり、茨城県では太平洋岸で多く見つっている中期後半の土器である。

第二四六号住居跡は、長軸五・一二メートル、短軸四・七六メートルの住居跡で床面に四本の柱穴、中央に楕円形の炉が、さらに南側に入口施設のためのピットが検出された。住居内からは高杯形土器、壺形土器に混じって糸をよる際のはずみ車である紡錘車も出土した。

出土土器から後期後半の時期であることが確認され、またこれらの土器は県西部から栃木県にかけて分布をもつ土器群であることも判明している。

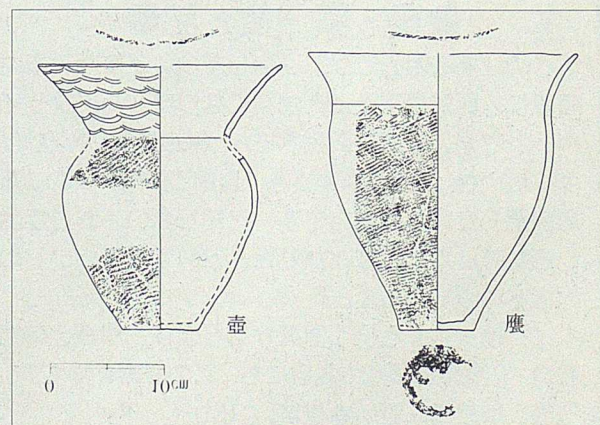
この二軒の住居以外は、後世の攪乱が甚だしく明確ではないが弥生時代の住居であることは疑いない事実である。

史料調査にご協力を!!

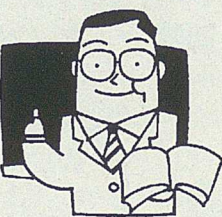
問い合わせ先
教育委員会
生涯学習課
町史編さん担当
☎ 35-2907

鴨志田篤二

茨城県内では弥生時代の水田跡は未確認であるが、ひたちなか市や十王町の弥生時代の遺跡からは炭化した籾も発見されており、北浦を望む台地にも弥生時代人たちの生活の跡が記されていた。



▲木工台遺跡第237B号住居跡出土弥生土器(中期)



町史編さんだより 25

木工台遺跡の弥生集落

北浦町には弥生時代の遺跡が二五遺跡確認されている。この遺跡数は近隣の麻生町七遺跡、潮来市二遺跡、玉造町三遺跡などと比べると北浦町に多くの遺跡が存在していることがわかる。

木工台遺跡は北浦町の北東部、行方台地東部の標高三一〜三五メートルの台地縁部から南に延びる舌状台地上に位置し、北浦複合団地造成事業に先行する埋蔵文化財の調査が行われた。

調査は平成八年(一九九六)十月から平成十年(一九九八)三月まで実施され、四二〇〇平方メートルから、縄文時代前期から奈良・平安時代にかけての竪穴住居跡二〇〇軒余、奈良・平安時代の鍛冶工房跡三軒、掘立柱建物跡九棟などの夥しい遺構とそれらの遺構に伴って多くの遺物が確認された。

弥生時代の遺構は、調査区の南側から集中して五軒の竪穴住居跡が発見された。住居跡は何れも後世の遺構によって掘り込まれており、完全に残されているものは無かった。これらの住居跡は大きく二

麻生高校開放講座案内

〈鉛筆によるデッサン〉

水墨画とは異なる、

白と黒の世界を楽しもう!

■実施期日 平成15年7月28日(月)

〜8月7日(木)

午後6時〜午後9時

■実施委員会 茨城県立麻生高等学校

■講座名 鉛筆によるデッサン(白と黒で描く)

■募集人員 20名程度

■講座内容 ※内容については抜粋
①7/28(月) 開講式・作品制作のプロセスと道具類の説明等。

②7/29(火) 静物を描く

③7/30(水) 静物デッサン

④8/4(月) 人物デッサン
⑤8/5(火) 人物デッサン(プロポーションに注目)

⑥8/6(水) 人物デッサン
⑦8/7(木) 「自分との対話」としての自画像の制作

■実施場所 麻生高等学校美術室

■指導者 村田 朱実(茨城県立麻生高等学校講師)

■受講料 無料。ただし、教材費一部自己負担。

【持参するもの】

- ・スケッチブックまたはクロッキーブック
- ・筆記具(鉛筆→4B・2B・HB・2H)
- ・消しゴムと練りゴム
- ・カッターナイフ

■申込方法 ハガキまたはFAXにて、住所・氏名・性別・年齢・電話番号を記入して、下記まで。

■受付期間 平成15年7月1日(火)〜7月15日(火)
※定員になり次第締め切り。

■申込先 県立麻生高等学校

・問合せ 開放講座係

〒311-3832 麻生町麻生1806

☎ 0299-72-0098

fax 0299-72-2317

グリーンふるさと温泉

パスポート・スタンプラリー

スタンプラリーで豪華賞品をGET!

多くの温泉施設と特産品を食材とした郷土料理が豊富であるグリーンふるさと圏において、今年6月1日から来年3月15日まで「温泉パスポート・スタンプラリー」を実施しています。

参加温泉施設(32施設)に入浴して5ヶ所以上のスタンプを集めると、抽選等で次のような豪華賞品が当たります。

■グリーンふるさと賞

10万円相当旅行券

■湯・遊・友賞

5万円相当旅行券

■湯ったり賞

1万円相当旅行券

■その他

ディズニーランド2DAYパスポート・五浦観光ホテルまたは袋田温泉思い出浪漫館の宿泊券・特産品詰合せ等



温泉パスポートは500円(消費税込)で参加32施設及び(財)グリーンふるさと振興機構で販売しています。
※施設使用料・入浴料等は別途料金がかかります

■問合せ グリーンふるさと振興機構温泉パスポート係

☎ 0294-72-2266

性犯罪被害相談

『勇気の電話』

性犯罪の被害にあわれた方やご家族の方へ。こんな時はご相談ください。

・被害にあって、誰に相談していいかわからない

・届け出について知りたい

・眠れない・外出するのが怖い

■性犯罪被害相談『勇気の電話』(警察本部内)

☎ 0120-556-942

月曜日〜金曜日の午前8時30分〜午後5時15分、女性の心理カウンセラーが対応します。(上記以外の夜間・休日は当直員が対応)

■その他の問合せ 麻生警察署

☎ 0299-72-0110

ふれあいパーティー開催

「北浦町ふれ愛ハート推進協議会」では、いばらき結婚相談センターと合同で、ふれあいパーティーを開催します。前回(3月8日)は、近隣市町村に在住・勤務の方が対象でしたが、今回は、県内全域から多くの男女が参加します。

あなたも素敵な出会いを求めて参加してみませんか。みなさんの参加をお待ちしています。

●開催日 平成15年8月2日(土) 午後2時より

●場所 水戸市 サンシャイン常陽

●北浦町の 男性: 30名(町内在住または勤務者) } 45歳以下の男女
募集人数 女性: 20名(在住・勤務は問いません)

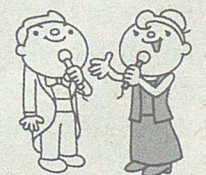
●参加費 男性: 4,000円

女性: 2,000円

●主催 北浦町ふれ愛ハート推進協議会
いばらき結婚相談センター

●申込先 企画課(北浦町ふれ愛ハート推進協議会事務局)

☎ 35-2111 内線257



信じられない!!—「感無量」とは、まさにこのこと。

●この作品について、エピソードを
昨年同好会例月の撮影会（栃木県
の某公園）で撮影したものです。
●受賞時の気持ち・表彰式は
「信じられない!!」が最初の気持ち
で、その後実感が湧き：感無量です
ね。表彰式は緊張しました。二科で
の入賞は初めてでしたからね。
●今後の活動について
特に作品展への応募等を考えず、同
好会で、会員同士交流を深め、撮り
続けていきたいです。



タイトル「我が家のペット」



秋山庄太郎賞
おかべ
岡部 忠男 さん
(両宿)

第十二回茨城二科写真展において、当町文化協会所属「北浦写真同好会（会員27名）」の会員中、14名の方が入選、お二人が見事入賞されました。
今回は、五月十日（土）県民文化センターでの授賞式に臨んだ、岡部さん、谷川さんについて入賞作品・インタビュー等を交え、お二人のこの快挙について紹介します。

茨城二科写真展入賞

●この作品について、エピソードを

中国蘇州へ旅行した時の一枚です。
小さな川・それに架かる橋・水面に
映る民家をおさめた一枚です。（自分
のなかでは）応募の候補作品ではあ
りませんでした。

●受賞時の気持ち・表彰式は

「まさか!」ですね。過去に奨励
賞を受けたことはあったのですが…。

●今後の活動について

消防団を辞め、写真を始めて約十年。
これからも写真は続けていきます。
被写体を求め、諸外国への旅もした
いですね。

一入賞の知らせに「…まさか!?!」と思いましたね。



タイトル「異国の河」



県議会議員賞
谷川 太平 さん
(吉川)

きたうら文芸

俳句

北浦俳句会

(久保博光選)

蝌蚪の水畦の賑い始まりぬ
土筆摘むやさしさも摘む親子かな
野焼跡土筆立派に育ちおり
吹かれるを支えて耐えてつくしんば
北浦はどこを向いても土筆生ふ
下校の子かたまり来るやつくしんば
好きなこと出来る自由やつくしんば
休耕地わがもの貌のつくしんば
蝌蚪生めず湯きつばなしの改良田
細道は我の道なりつくしかな
暮れる人になれよと蝌蚪生る
雨を得て土筆の国は広くなり
風過ぎて何に驚く蝌蚪の陣
過疎村の日だまり蝌蚪の大家族
蝌蚪生る運が良いのか悪いのか
動かねばわかれぬ蝌蚪の生まれおり
古池や三ツ分かれて蝌蚪の陣
土筆摘む右脳左脳と傾けて
ままごとの膳にのせおるつくしんば
孫帰るあとのさみしさ土筆つむ
蝌蚪の水尻に巻くもの濡らし来る

金井クニエ
東野サカエ
松本玉江
坂本トク
寺内泰夫
本戸さく子
千ヶ崎やす子
石上ちか子
井川幸子
日下利子
羽生まき
根本かほる
藤原静子
額賀英子
高野三千春
高橋すゑ
高野敏
関川都代
飯島ひで
久保博光

新着図書 (5/1～5/31)

梅雨ですね。これも「日本の
四季」と、とらえて、雨の日は
お家で読書をしてみませんか。



■一般図書 75冊

*映画は救えるか—岩崎昶遺稿集(岩崎 昶)
餓鬼一匹—ボクラ小国民前夜(山中 恒)
山頭火を歩く(味岡伸太郎)「周遊きつぷ」全
国一泊二日の旅(児谷 俊)*食べたい、安全!(日
本子孫基金)*鉄腕アトムは電気羊の夢を見る
か(布施英利)*寺山修司名言集—身捨つるほ
どの祖国はあり(寺山修司)*日本再考—東北
ルネッサンスへの序章(赤坂憲雄)ほか

■児童図書 20冊

*HOOT(カール・ハイアセン/著・千葉茂樹/訳)
*わたしのイルカ研究(篠原正典)ほか

■絵 本 24冊

*ネネネコごろごろ(梅田俊作 梅田佳子/作・
絵)*よっぱらったゆうれい(岩崎 京子/文・
村上 豊/画)ほか

■ビ デ オ 1巻

*オースティン・パワーズ ゴールドメンバー
(日本語吹替え版)

話題の新作



アメリカのアート集団「コズ
ミック・デブリス」の代表作
をヒッキーが日本語訳! 不
思議な少女エミリーと、4匹の
個性ある黒猫たちの、ヒス
トリックでシニカルなストー
リー。大人の絵本です。(M)

エミリー・ザ・ストレンジ

コズミック・デブリス/作・宇多田ヒカル/訳
メディアファクトリー出版

●編・集・後・記●

この仕事を始めてから、少しずつ…ですが、取材
時等に人見知りすることがなくなりました。プライ
ベートでも、笠間の陶芸家さん(陶炎祭で声をかけ
ました)や、横浜の作家さん(以前このページの「新
着図書」で紹介した方です)と知り合い、お付き合
いさせていただくことができ、改めて「出会い」の
大切さを感じました。

「一期一会」という言葉があります。皆様との出
会い・広報紙の構成や内容にも、この言葉を忘れず、
今後、取り組んでいきます。(M)

はつらつ保健だより

食事と運動で生活習慣病を 予防しよう!

「健康増進法」が平成15年5月1日より施行さ
れました。

私たちは皆、健康的な生活習慣の重要性につい
て理解を深め、健康の増進に努めなければならない
ことがこの法でうたわれています。

そこで、町では町民の皆様の健康増進を支援す
るため、健康教室を開催します。

そのひとつが、「血糖値やコレステロール値が
少し高めだが薬を飲むほどでなく、食事や運動面
の注意が必要な方」を対象とする、その人に合っ
た方法で血糖値やコレステロール値を下げる個別
の教室です。

この教室では、食生活や運動面についての調査
や血液検査を行い、その特徴に応じたアドバイス
を月に1回程度、6ヶ月間行うことにより、生活
習慣を改善し、血糖値・コレステロール値を下げ
る支援を行います。

平成15年度の日程は次の通りです。

①	7月22日(火)	調査・採血
②	8月中旬	面 接
③	9月18日(木)	面接・採血
④	10月中旬	面 接
⑤	11月20日(木)	採 血
⑥	12月中旬	面 接
⑦	1月15日(木)	採 血
⑧	2月中旬	面 接

採血・面接の費用は無料です。面接はその人の
ご都合に合わせて決めます。

健診で高血糖や高コレステロールを指摘されて
いる方、がんばってみませんか?

詳細については、町健康推進課(保健福祉セン
ター内)までお問い合わせください。



問合せ

町健康推進課(保健福祉センター内)

☎34-6200

しん せん びと

新鮮人

Fresh person

写真右●成 田 光 代 さん24歳
さそり座・AB型（山田）

介護職員（高齢者グループホームほたるの里勤務）

写真中●柏 葉 考 子 さん26歳
かに座・B型（吉川）

介護職員（高齢者グループホームほたるの里勤務）

写真左●島 田 夕 湖 さん24歳
いて座・O型（小貴）

介護職員（高齢者グループホームほたるの里勤務）



☆ 成 田 光 代 さん

●趣味は？

ドライブー愛犬（パグ）二匹（グウーとシュウー）を連れて、よく出かけます。

●自分はどんな人？

明るく・元気な人。

●好きなタイプは？

明るくて、誰に対しても優しい人。（天好きな人!!）

●町・町の方々に一言！

自然がたくさんあって、のんびりしてて：私は北浦町に育って幸せです。

これからも『ほたるの里』をよろしく願います。ぜひ一度、見学に来てください。

☆ 柏 葉 考 子 さん

●夢・趣味は？

夢は介護福祉士の資格を取ることです。趣味は音楽を聴くことで、最近、マドンナの昔の曲を聴いて感動しました。

●自分はどんな人？

明るい笑顔で利用者に好かれる人：になりたいです。

●好きなタイプは？

やさしい性格で、思いやりのある人。

●町・町の方々に一言！

これまでの施設とは違って、とても家庭的な場所です。ぜひ一度、見学に来てください。

☆ 島 田 夕 湖 さん

●夢は？

今の介護の仕事を続けていきたいです。厳しいけど、やりがいがあります！

●自分はどんな人？

明るく・元気な人。

●好きなタイプは？

人に影響されないで「自分らしさ」を持っている人。

●町・町の方々に一言！

高齢化社会ということもあり、お年寄りが過ごしやすい町であってほしいです。

『ほたるの里』をよろしく願います!!

ママとZshot

●郡 司 美 弥ちゃん（H9. 2.7生まれ）

両宿の良宏さん・明美さんのお子さん

今年4月、1年生になった美弥ちゃん。取材時は、1歳お姉ちゃんの茉弥ちゃんも加わってお話を聞かせてくれました。美弥ちゃんは「お友達もできたし、算数が好き」と、小学校にも慣れてきた様子。そして、将来の夢を聞くと「お医者さん」と。更に茉弥ちゃんも！それに対し、「ママを楽させてくれるの？（笑）」と明美さん。親子3人の楽しい様子を見せていただきました。

「将来は明るくて優しい子に…でもお嫁さんには行かせたくないですね」と話す明美さん。今回は入学式、教室での2ショット！

